

三井住友海上火災保険株式会社

広報部 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台 3-9
TEL: 03-3259-3111(代表)
www.ms-ins.com

～安全運転取組支援サービス「スマNavi」に新たな機能が登場～

「教育動画作成サービス」「社有車GPSサービス」の提供を開始

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：柄澤 康喜）は、10月1日から、企業の安全運転取組を支援するサービス「スマNavi（※）」の新たな機能として、「教育動画作成サービス」および「社有車GPSサービス」の提供を開始します。

「教育動画作成サービス」は、スマートフォン向けアプリ「スマ保」のドライブレコーダー機能で撮影した従業員による危険な運転映像を使って、社内研修用の教育動画を簡単に作成できるサービスです。また、「社有車GPSサービス」では、従業員が運転する社有車の位置情報を専用ホームページ上で確認することが可能となり、適正な運行の確認等にお役立ていただけます。

当社では、今後も先進技術に関する研究を重ね、事故防止や安全運転に繋がるサービスの提供に努めていきます。

※「スマNavi」は、企業のお客さまを対象にテレマティクス技術を活用した安全運転取組サービスを提供し、取組結果に応じて自動車保険のフリート契約の次回保険料を最大6%割引く商品・サービスです。

1. 「教育動画作成サービス」「社有車GPSサービス」の概要

- (1) 利用開始日：2015年10月1日（月）
- (2) 対象者：『スマNavi』にお申込みの法人（当社のご契約者以外も利用可）
- (3) 利用料：無料

2. 新サービスの特長**(1) 教育動画作成サービス**

従業員による運転映像を用いた社内研修用の教育動画を、企業の安全運転管理者のPCで作成できます。作成は、「スマ保『運転力』診断」のドライブレコーダーで撮影した「従業員の運転動画」（最大5映像）と「模範運転動画」を選ぶだけであり、操作も簡単です。「本当にあった危険な運転映像」を使用することで、研修の臨場感が増し、安全運転意識の向上に役立てることができます。また、安全運転管理者は、従業員の運転を専用ホームページ上で確認し、「急加速や急減速が多い」等の従業員の危険な運転傾向を把握することもできます。

(2) 社有車GPSサービス

従業員が運転する社有車の位置情報を取得し、専用ホームページ上で閲覧することができます。これらの情報に基づき、安全運転管理者は適正な運行の確認や効率的な配車、お客さまからの問い合わせに対する迅速な対応など、業務の効率化を図ることができるほか、車両が動かせない等のトラブルを察知することもできます。

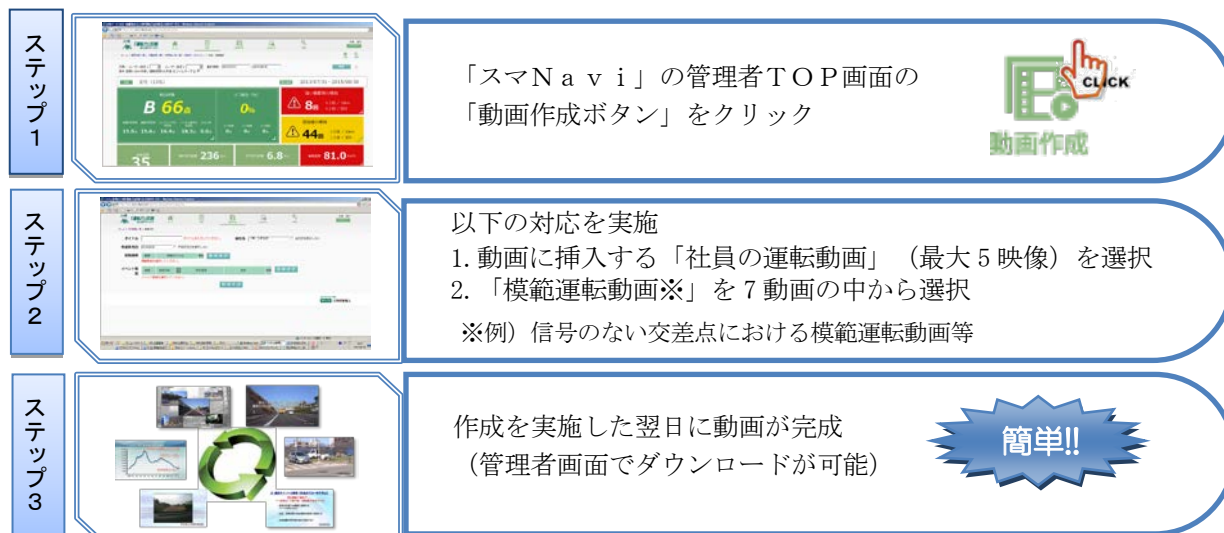


以上

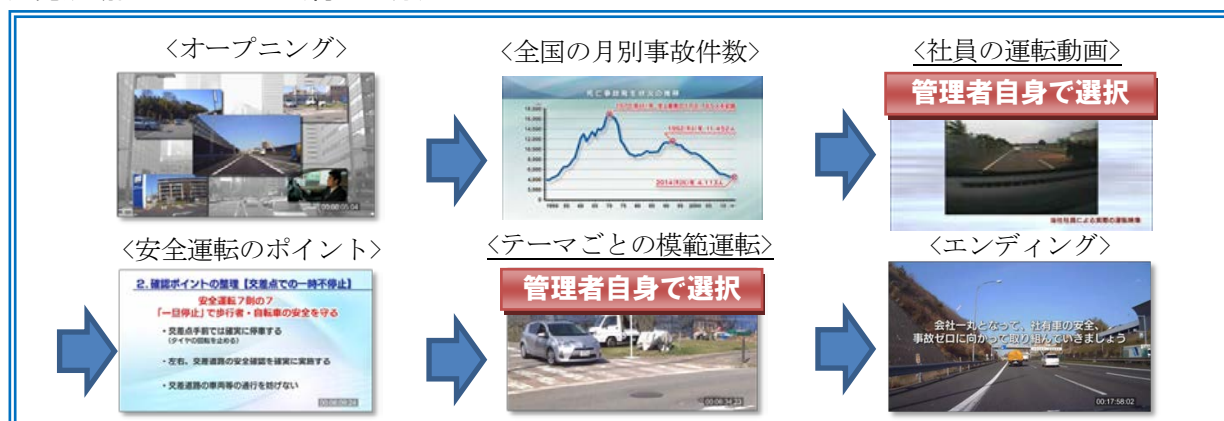
添付別紙：教育動画作成の流れ、「スマNavi」の概要 など

1. 「教育動画」作成の流れ

(1) 作成のステップ



(2) 完成動画のイメージ (約10分)



2. 「スマナビ」の概要

「スマナビ」は、企業の安全運転取組を支援する商品・サービスであり、以下のような特長があります。企業のお客さまであればどなたでも無料で利用可能です。

(1) 必要な情報をワンパッケージで提供

安全運転推進部門の方へ取り組みに必要な「企業のリスク管理状況調査」「個々のドライバーの運転適性分析」等のサポートツールをワンパッケージで提供するため、企業が行う安全運転取組月間などの新たな企画として、簡単に導入いただけます。

(2) テレマティクス技術を活用したサービス

本サービスを利用中、従業員の方には、運転前や運転時にスマートフォンから「音声」による安全運転支援を実施します。

○一人ひとりにあったアドバイス

「スマナビ」で蓄積した運転者固有のデータや周囲の環境(天気・場所等)から一人ひとりの特性・状況に応じた「音声による運転前アドバイス」を実施します。

○事故多発地点を先読みした運転注意アドバイス

当社が保有する事故データ等を安全運転支援に活用し、事故多発地点に近づくと「音声による運転注意」アラートを実施します。



(3) 取組状況に応じて次回契約の保険料を割引

提供いただいたデータの内容等に応じて、次回フリート契約の保険料を最大6%割り引きます。なお、企業で実際に車を運転する方の80%以上に加えて、利用者全体で200件以上の診断を実施する必要があります(※)。

※診断は診断時間5分以上かつ診断距離1km以上とします。